

県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成27年2月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.138

置賜産啓翁桜でおもてなし 置賜地域の主要観光施設では、冬に咲く桜「啓翁桜」で一定早い春の雰囲気をお楽しみいただけます。冬の雪景色が広がる中、桜を愛でつつ、置賜をめぐるちょっと贅沢な旅はいかがですか。(産業経済企画課観光振興室)



特集

雪害事故防止週間

平成27年1月23日～2月8日

この冬も、置賜管内では、屋根の雪下ろしなど除雪作業中の事故が相次いでおり、死亡事故も発生しています。

◆ 1月31日時点の置賜総合支庁管内の人的被害：事故50件、うち死者2名

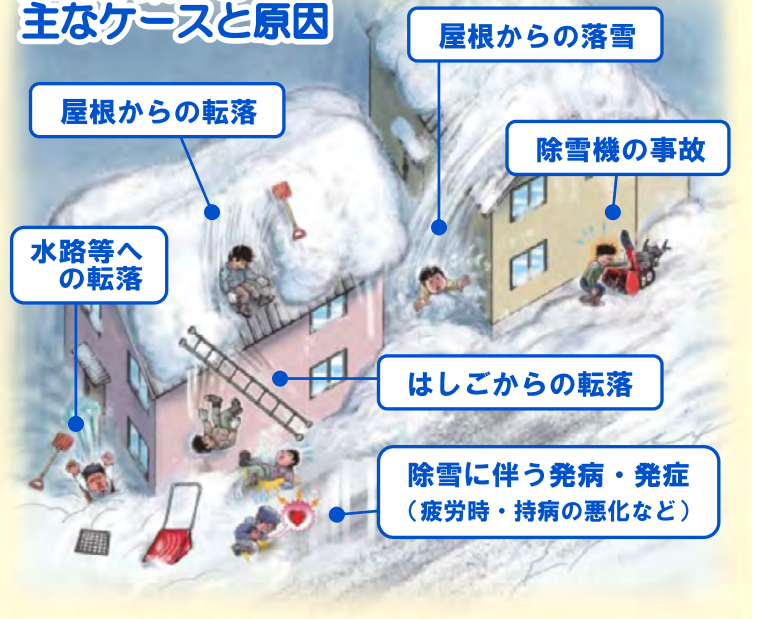
事故の原因としては、その7割以上が屋根やはしごからの転落で、そのほとんどが、命綱やヘルメットを使用していませんでした。慣れている自宅の屋根や車庫であっても注意が必要です。

また、屋根からの落雪により雪に埋もれたり、死亡した事故も報告されております。積雪や気温など、作業環境は変化しますので、除雪作業を行う場合には、作業足場の確認とあわせて、屋根等からの落雪にも、十分注意が必要です。万が一に備えて、命綱やヘルメットを使用し、安全な作業を心がけましょう。

これからの降雪により、さらに雪に関係する事故が増えることが予想されますので、除雪作業を行う場合には、次のことに注意しましょう。

- 屋根の雪下ろしを行う際は、はしごを固定し、命綱をつけるなどにより転落を防止するとともに2人以上で作業を行ってください。また、電線等を切断しないよう注意してください。
- 除雪作業や屋根の雪を下ろす際は、LPガスのボンベや器具に注意してください。衝撃を与えるとガス漏れを起こすことがあります。また、屋根からの落雪にも注意してください。
- 除雪機の回転部分には近寄らないでください。雪が詰まったときはエンジンを確実に止め、ローターの停止をしてから雪を取り除いてください。

除雪作業中の事故 主なケースと原因



安全な除雪作業のための装備の例

ヘルメットは正しく着用

命綱と安全帯
(専用フック付)

滑りにくい
手袋

動きやすい服装
(目立つ色)

靴底が滑りに
くいゴム長靴



滑り止め金具のついたはしご

習慣づけよう！事故防止の8つのポイント

- 屋根の雪のゆるみに注意
- 命綱の使用
- 使いやすい除雪器具の使用
- 無理な作業はしない
- 安全な服装での作業
- はしごはしっかり固定
- 2人以上で作業
- 足場にはいつも注意

※ 山形県では、積雪や最高気温などの気象データに基づいて、屋根の雪が滑りやすい状態になったことを事前にお知らせする「山形県雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報」や、安全な雪下ろしのポイント、雪に関する講演会等の情報を山形県のホームページ「こちら防災やまがた！」(<http://www.pref.yamagata.jp/bosai/>)に掲載しております。

どれみあん ライブスペースJamと土礼味庵

この人に聞く

片倉 尚

若松工業株式会社代表取締役社長
ライブスペースJam/土礼味庵 オーナー

ライブスペースJamは、川西ダリヤ園のすぐそばにある100人収容のホールです。開設した平成7年は、1月の阪神淡路大震災に続き、3月にはオウム真理教のサリン事件等々、社会的には暗い話題が多い年でした。しかし、私自身の中でホールの建設計画に迷いが生じることはありませんでした。子供の頃から典型的な天邪鬼で、他人と逆の発想を楽しむ癖がそうさせたのかもしれませんが。

12月1日のオープンイベントでは落語会を催しましたが、お客様の笑顔を見て感無量の気分を味わったことを今でも思い出します。ただし、その後順調とは言い難い数年の月日が流れ、正直なところ疲労が蓄積するばかりの状態が続きました。

10年を経過した頃、少し離れた所に茅葺き屋根の古民家を求め、『土礼味庵』と名付けました。山



の幸に感謝する意味を込めての命名でしたが、毎年ひな祭りや越後瞽女唄(えちごごぜうた)を聴く会を催し、広く知られるようになりました。

Jamも土礼味庵も、遠方から何度もお出でくださるお客様が増えつつあり、人の輪が広がっている実感を得ています。楽しみを提供している筈でしたが、あらゆるイベントの終了時、満足そうに帰られるお客様の表情に、毎回私自身が勇気付けられていることに気付かされています。

ライブスペースJamという名前は、誰でも受け入れるし、割り込みも自由というコンセプトを柱に、私が意味付けしたものでした。この20年間、世界的な音楽家も含め多くのアーティストがステージに立ち、ホールの響きを絶賛して頂きましたが、Jamも土礼味庵もその存在がある意味で一人歩きしている今、有名・無名、老いも若きも関係なく生きている自分を表現する場として利用して頂ければありがたいと考えています。



イベント情報 一食の桃源郷おきたまー 冬のおきたま 食の銘店めぐりスタンプラリー好評開催中！



スタンプを集めて おきたまの農と食を応援しよう！



「山形おきたま冬のあった回廊」キャンペーンに合わせて、冬のおきたまの食の銘店をめぐるスタンプラリーを開催中です！

参加店舗は、「おきたま食の応援団」グリーンフラッグ店と置賜地域の酒蔵・ワイナリーの約320店舗で、置賜全域での開催となっています。

ぜひスタンプラリーに参加し、みんなで“おきたまの農と食”を応援しましょう！

素敵な賞品が合計110本！
A賞(5千円相当)～C賞(千円～2千円相当)に加え、Wチャンス賞(米沢牛など1万円相当)もご用意しました！
このほか特典も盛りだくさん！



スタンプラリー概要

- 期 間 平成26年12月19日(金)～平成27年2月28日(土)
- 応募方法 期間中、スタンプラリー参加店を利用して、リーフレット付属の応募ハガキに異なるお店のスタンプを集めて応募ください。スタンプを4つ集めれば応募可能となり、さらに4つ、合計8つ集めればWチャンス賞の可能性も広がります！！
※応募締切3月1日(日)当日消印有効

● 詳しくは、参加店舗等備え付けの専用リーフレットまたは、「おきたま食の応援団」ホームページ(<http://yamagata-okitama-shoku.net/>)をご覧ください。

おきたま食の応援団

検索

☎「おきたま食の応援団」(事務局:農業振興課) 0238-26-6051



八木稲子 氏：東北精神保健福祉功労者表彰 グループ「花暖」：山形県精神保健福祉事業功労者知事表彰

平成26年10月10日(金)、第54回精神保健福祉東北大会と第52回山形県精神保健福祉大会が山形国際交流プラザ(ビッグウイング)において開催されました。

この大会で、長井市にある就労継続支援B型事業所「フラワーほっと」施設長の八木稲子氏と、「フラワーほっと」への支援活動を中心に行っているボランティア団体グループ「花暖(かだん)」が栄誉ある表彰を受けられました。

八木氏は、「フラワーほっと」開設当初からボランティアとして参加し、利用者とのふれあいを深め、平成11年から副施設長、平成18年からは施設長として活躍されています。作業所を取り巻く多くの制度改正に対応しながら事業拡大し、精神障がい者が地域で安心して生活できる基盤整備、ネットワークづくりに貢献されています。

グループ「花暖」は、平成7年旧長井保健所が主催した精神障がい者ボランティア講座の修了生が「フラワーほっと」を支援したことが活動の始まりです。はじめは個々の活動でしたが、ボランティア同士の結びつきを強くする目的で平成11年に結成されました。グループ「花暖」は現在も「フラワーほっと」を支援活動の拠点とし、利用者地域住民との橋渡し役として幅広く活動しています。



事業報告 置賜管内用地担当者研修会を開催しました

用地課 0238-26-6073

12月4日(木)本庁舎401会議室において、置賜管内用地担当職員研修会を開催しました。管内市町の用地担当職員など31名が一堂に会して、講師の山形家庭裁判所担当官から、相続放棄地の対応など難航案件の解決手法を学びました。

昨今の用地業務は、所有者不明の土地や相続人が多数に及ぶ土地の増加、共有地が複雑にからむ案件など、非常に難航するケースが増加し、かつ複雑化しています。また、2年続けての豪雨災害では、迅速な用地取得によって、吉野川をはじめとする河川災害の一日でも早い復旧を急がなければなりません。

このような中で用地業務は、ますます重要な位置づけとなっています。研修会の冒頭あいさつで熊坂建設部長から、『今はより一層、スピード感をもった用地業務が求められている』とあり、参加者全員が、用地業務の重要性を再認識するとともに、上記のような難航案件に立ち向かう意を新たにしていました。



シリーズ 置賜発野菜まるごとレシピ集 No.4 大根とさば缶のみそ煮

保健企画課 0238-22-3004

まだまだ寒さが厳しい季節ですが、食事に旬の野菜をとり入れてこの冬を元気に過ごしましょう。大根は副菜として様々な料理に使われますが、一回では使いきれない時もあります。そんな時のために、今回は、レパートリーの一つに加えていただきたい主菜として、あったかほかほかの“大根”のレシピをご紹介します。この一品は電子レンジで加熱していると、みそ煮のいいおかりがしてくるので、出来上がりが楽しみになります。この「置賜発野菜まるごとレシピ集」は配布しておりますので、興味のある方はお問い合わせください(置賜保健所ホームページにも掲載しています)。

簡単おいしい、いち押しレシピ

大根とさば缶のみそ煮

1人分/エネルギー：170kcal 塩分：0.8g

【材料/2人分】

- ・大根 …中 1/6本(150g)
- ・長ねぎ …… 1/4本(30g)
- ・さばみそ煮缶 …1缶

レンジで簡単!

* 作り方 *

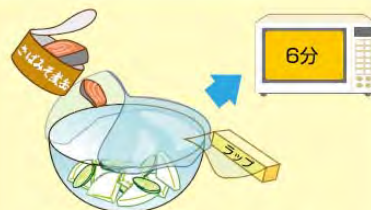


皮をむいて厚さ1cm ちょう切り



斜め切り

大根は皮をむき、厚さ1cmのちょう切り、長ねぎは斜め切りにする。



耐熱容器に大根、長ねぎを入れ、さばみそ煮缶を汁ごと加え、ふんわりラップをして6分加熱する。

上下を返してよく混ぜる



上下を返してよく混ぜ、そのまま余熱で味をなじませる。



ワンポイントアドバイス

調味料は味付缶詰の汁だけなので誰でも簡単に作ることが出来ます。大根に限らず、さといもや余った野菜を入れても良いでしょう。

恋の季節が来る前に

これから春にかけては猫の恋の季節です。

迷子になっていた飼い猫が子猫を連れて戻ってきたり、子猫が捨ててあったなどの理由から、毎年、置賜保健所では400匹以上の子猫を引き取っています。引き取られた子猫のほとんどは新たな飼い主にめぐり合えずに、殺処分されています。

まだ、子猫だと思っても猫は生後7ヶ月を過ぎると妊娠が可能になり、1回に4匹程度の子猫を生みます。個人で飼育できる猫の数には限界があります。猫を飼っている方はこれ以上、処分される子猫が増えないよう、猫の避妊、去勢をお願いします。処分される命が生まれないようにできるのは飼い主だけです。

また、よその庭や畑にフン、尿をしたり、鳴き声がうるさいなど猫が近所に迷惑をかけないようにするため及び、猫の命を交通事故、猫エイズの危険から守るためにも、猫は屋外に出さずに室内で飼うようにしてください。迷子の猫が保健所に届けられ、飼い主がわからず、処分される場合もあります。飼い猫である事が分かるように室内で飼育している場合でも必ず迷子札を付けてあげてください。

置賜保健所ホームページの動物愛護の内容を充実しました。こちらをご覧ください。

■置賜保健所 動物愛護管理関係

http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/okitama/325025/oitamaseikatsu_doubutsu/

保健だより

～ノロウイルス食中毒にご注意を～

ノロウイルスは、11月から4月にかけての冬場での食中毒の主な病因物質です。昨年、山形県で18件の食中毒が発生しましたが、そのうち9件がノロウイルスを原因とする食中毒であり、9件中8件が11月から4月に発生しました。感染力が非常に強いので、食品の衛生管理や手洗いをしっかり行い、ノロウイルス食中毒を防ぎましょう。

■ノロウイルスに感染するとどんな症状に？

主な症状は、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛で、発熱がある場合は37～38℃程度が多いです。症状の現れ方はさまざまですが、突然に激しい吐き気、嘔吐が起こることがあります。

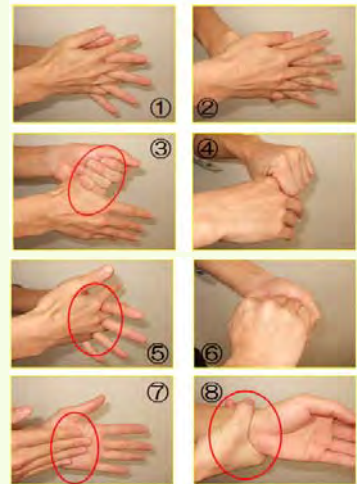
■ノロウイルス食中毒を予防するには？

①最大の予防法は、しっかりと手洗いです — 家に帰ってきたとき、調理する前、トイレに行った後などしっかりと手を洗うことで、手から食品にウイルスを付着させることを予防します。

②十分な加熱調理を行う — ノロウイルスは85℃～90℃、90秒間以上の加熱が効果的です。加熱調理できる食品は十分加熱して食べましょう。

③感染の疑いがある人は調理しない — 感染した人が食品にウイルスを付着させ、その食品を食べて食中毒となることが多いです。感染の疑いがある人は調理を控えましょう。

☎生活衛生課 0238-22-3740



①～⑧を2回繰り返し返しましょう。
手洗いは液体せっけんを十分に泡立て、

お知らせ 道路除雪へのご協力をお願い

☎道路計画課 0238-26-6080

日ごろから、道路の除雪につきましてご協力をいただいておりますが、更に安全で快適な冬期間の道路空間を確保するために、次の3点についてご協力をお願いします。

- 1 例年、樹木からの落雪や倒木により物損事故などが発生しています。道路際の樹木を所有されている方は、伐採や枝払いなどの適切な樹木管理をお願いします。
- 2 道路の通行の障害にならないよう、車道や歩道にご自宅の雪を出さないようお願いいたします。また、歩行者の安全と事故防止のため、流雪溝の投雪作業後の確実な蓋閉めと、屋根雪の適切な管理をお願いします。
- 3 冬期間の道路交通を確保するため、車道除雪は早朝7時までの完了を目標に実施しておりますが、除雪後の出入口の雪の除去につきまして、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



落下した倒木が直撃し、破損した車両

通報先（通行の際に危険な箇所を発見した場合）

◇東南置賜管内

道路計画課維持管理担当

TEL: 0238-26-6080(平日8:30～17:15)

(それ以外の場合、代表電話0238-26-6000)

◇西置賜管内

西置賜道路計画課維持管理担当

TEL: 0238-88-8229(平日8:30～17:15)

(それ以外の場合、代表電話0238-88-8200)

お知らせ

地域の文化活動を応援します ～地域文化振興支援事業のご案内～

置賜文化フォーラムでは、置賜地域の住民の皆さんが平成27年度に企画運営する文化イベント等の事業を支援します。

◆事業の例 / 置賜地域の文化資源を活用した文化事業、子どもたちによる文化芸術の発表・交流事業、市町の枠を超えた複数の団体による文化事業、次世代の文化を担う人材の育成を目的とする事業等

◆支援内容 / 共催負担金(最大40万円)を負担

◆募集締切 / 平成27年4月30日(木)

◆お申し込み / 置賜総合支庁地域振興課

TEL 0238-26-6018

※置賜文化フォーラムホームページ <http://okibun.jp/>

☎地域振興課 0238-26-6018

3月は自殺対策強化月間です

3月は1年のうちで自殺で亡くなる方が最も多くなるため、「自殺対策強化月間」に定められています。自殺による死亡率は改善してきていますが、置賜地域でも毎年50人前後の方が亡くなっており、まだまだ油断できない状況です。

置賜保健所では自殺対策強化月間に合わせ、3月9日から20日まで置賜総合支庁本庁舎、保健所ロビーにこころの健康に関する資料やパンフレットなどを展示します。

年度の変わり目は、環境の変化などから、特に心と体のバランスを崩しがちです。この機会に、こころの健康について考えてみませんか？

また、保健所では精神科医師や保健師による相談も行っております。お気軽にご相談ください。

☎地域保健予防課 0238-22-3015

「県民だより・うきたむ」2月の放送について

置賜総合支庁では、県行政に関する地域情報を、ケーブルテレビ(NCV9チャンネル)を活用し、ご紹介しています。

■放送内容

(1)地域と共に

置賜消費生活センターからのお知らせ

(置賜消費生活センター)

■放送日時

【毎週金曜日】6日・13日・20日・27日

7:30～、9:30～、13:30～、19:00～、
21:30～、23:30～(1日6回放送)

【毎週日曜日】8日・15日・22日

22:15～(1日1回放送)

☎総務課 0238-26-6100

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6100

FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

いま・ここ・おきたま



置賜総合支庁では、障がい福祉サービス事業所等の製品を販売するコーナーふれあいショップ「愛べ」を、本庁舎と西庁舎の売店に設置しています。

このほか、置賜総合支庁1階ロビー(12月)などで年に数回の臨時販売を開催しており、会場をご提供いただける店舗等を募集しております。障がい者が自立し安心して暮らすことができる地域社会づくりに、ぜひご協力ください。※3月10日(火)にはイオン米沢店において開催することになりました。ぜひ来てください!(福祉課)

伝国の杜 置賜文化ホールの催事情報

置賜文化ホール

親子でたのしみ音楽会

小さな子どもから大人まで楽しめるクラシック・コンサートです。指揮者体験コーナーもあります。ぜひ、ご鑑賞ください。

■日時: 平成27年3月8日(日)

13:30開場 14:00開演 15:45終演予定

■場所: 伝国の杜 置賜文化ホール

■料金: 全席自由 500円(当日800円)

中学生以下無料(整理券あり)

年齢による入場制限なし

■プレイガイド: 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、
米沢楽器店、音楽Azum米沢店

■お問い合わせ: 伝国の杜 0238-26-2666



能狂言「雪に舞う会」

「金剛流の謡と仕舞」、「和泉流子ども狂言」を予定しています。

■日時: 平成27年2月14日(土)

13:00開演 観覧無料

■会場: 置賜文化ホール

エントランス能舞台



伝国の杜子ども狂言クラブ 春休み発表会

■日時: 平成27年3月22日(日)14:00開演 観覧無料

■会場: 置賜文化ホール エントランス能舞台



伝国の杜子ども狂言クラブ メンバー募集

能舞台で小舞や狂言を披露することを目的に、一年を通して月2回程度稽古をしています。着物や袴などの和装文化も身近に感じられる貴重な機会です。日本の伝統芸能を丸ごと体験してみませんか？

■対象年齢: 5歳～中学生

■受付: 3月22日(日)から、電話(0238-26-2666)で受け付けます。

米沢市上杉博物館

米沢市上杉博物館アートコレクション

しみずだいすけ

「生誕100年 植物学者 清水大典
冬虫夏草図の世界」

■期間 2月14日(土)～3月22日(日)



☎地域振興課 0238-26-6018